



令和5年9月12日

# 蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校  
文責：校長 柿林 浩彦

第22号

## 知ろう！学ぼう！僕らの未来！

～呉市キャリア・スタート・ウィーク（3日間の職場体験）～

呉市では中学校2年生を対象に、「呉市キャリア・スタート・ウィーク」を実施しています。この「呉市キャリア・スタート・ウィーク」とは、事業所のご理解・ご協力を得て行う3日間の職場体験のことです。今年度は、8月22日（火）から24日（木）の3日間、呉市において一斉に実施されました。

「呉市キャリア・スタート・ウィーク」は、子どもたちの勤労観・職業観を育てたり、学ぶことや働くことの意義を理解したりすることができる貴重な体験です。その体験は、子どもたちにとって生涯にわたって学ぶことの大切さや自分の将来のことについて深く考えるきっかけとなり、自分の将来について真剣に向き合うために大変有効です。

今年度も、蒲刈町と下蒲刈町の多くの事業所のご理解・ご協力を賜り、子どもたちは一人ずつ別々の事業所で受け入れていただきました。自分一人だけという環境は大変不安だったとは思いますが、友達に頼ることなく、自ら様々なことを学びながら一生懸命楽しく働くことができたようです。

体験期間中は、校長や2年生の担当教員が各事業所へ訪問させていただき、挨拶させていただきました。事業所の皆様には、「迷惑かけていませんか？」「ちゃんとやってますか？」「役割を果たしていますか？」など心配している質問もしましたが、「迷惑かけていませんよ。」「よく頑張っています。昨日は〇〇をしました。今日は今から〇〇します。」などと回答いただき、大変うれしく思っています。本当にありがとうございました。

そして、「呉市キャリア・スタート・ウィーク」の実施に当たっては、事前に様々な学習をしています。たとえば、広島県立呉商業高等学校に依頼してマナー講座を行いました。本校の卒業生を含む高校生が社会人としてのマナーを教えてくださいました。

また、子どもたちは事業所にアポイントメントをとって事業所へ訪問し打合せにも行きました。更に、お世話になって事業所の方には、お礼状も送ることができています。子どもたちに3日間をやりきった満足感や自信を付けることができたのは、事業所の皆様のおかげです。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

子どもたちは近い将来、社会人・職業人として自立した社会の一員にならなくてはなりません。社会体験などが少ない子どもたちは、





今回の貴重な職場体験によって、働くことの喜びや厳しさを学んだり、より一層将来に夢を抱いたりしたと確信しております。

そして、「呉市キャリア・スタート・ウィーク」を終えた今、ご家庭におかれましても、子どもたちの頑張りをほめていただくとともに、どのようなことを感じたり、考えたりしたのかを聞いてあげてください。更には、子どもたちの将来についてもじっくり話し合っていたいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

